

日常の“ちょっとした困りごと”を、身近な地域で解決!!

# 生活支援ボランティアグループ

## 活動事例集

電球取り替え



福岡市社会福祉協議会キャラクター  
ここっと



外出支援



ゴミ出し



# はじめに



加速する少子・高齢化、核家族化の進行といった社会の構造的変化や、地域のつながりの希薄化などにより、家庭や地域社会における問題解決力が低下するなか、社会的孤立を共通の背景として、様々な不安や福祉課題を抱える世帯が増えています。

また、“団塊の世代”が75歳以上（後期高齢者）となる2025年を見据えた体制づくりにおいては、誰もが住みなれたまちで安心して自立した生活ができる地域社会の実現のためには、公的なサービス（フォーマルサービス）だけでは対応が難しいのが現実であり、ボランティアやNPO、当事者組織、地域団体等、多様な実施主体によるインフォーマルサービスの拡大が期待されています。

特に、単身世帯等の支援を必要とする高齢者の急増が見込まれる地域においては、これまで主に小学校区単位で実施されてきた、見守りや交流などの既存の小地域福祉活動に加え、「生活支援活動」の必要性が高まっています。実際、行政等の福祉サービスでは対応が難しい、日常の“ちょっとした困りごと”の支援を、身近な地域の中で行う『生活支援ボランティアグループ』が、福岡市においても、徐々に結成されてきています。

『生活支援ボランティアグループ』の活動には、人と人とのつながりを尊重し、生活に寄り添いながら、地域の要援護者の個別の生活ニーズに応える、柔軟で安定的・継続的な仕組みとして発展していくことが期待されています。

現在、福岡市内で活動中の『生活支援ボランティアグループ』をご紹介しますことにより、このような支援の輪が広がっていくことを目的として、本事例集を作成いたしました。多くの方々にご活用いただき、地域の実情に合った支え合い活動の発展に寄与することができれば幸いです。

最後に、この事例集を作成するにあたり、調査にご協力いただきましたグループの皆様に、厚くお礼申し上げます。

平成26年3月

社会福祉法人福岡市社会福祉協議会



✿ はじめに	1
✿ 小地域福祉活動とは…	3
✿ 「生活支援ボランティア活動」とは…	3
✿ 事例集	
● 東区三苫校区 三苫宮繕おたすけ隊	4
● 東区美和台校区 2丁目ボランティアの会ブルーネット	6
● 東区美和台校区 和白丘2丁目ボランティアの会 あしたばの会	8
● 東区香住丘校区 香住丘ボランティアの会	10
● 東区城浜校区 七桜会（ななおかい）	12
● 東区青葉校区 Be-すけっと・あおば（通称：ビスケット）	14
● 博多区博多校区大浜地区 はまおう助っ人センター	16
● 南区西高宮校区 ちょいボラ西高宮	18
● 南区柏原校区 おたすけ隊「えぶろん」	20
● 南区東花畑校区 たすけ愛隊	22
● 南区若久校区 若久おたすけ隊	24
● 南区高木校区 高木手足の会	26
● 南区弥永校区 ボランティアセンター「のぞみ弥永」	28
● 城南区七隈校区 ふれあいサポート	30
● 早良区原西校区 原西おせっ会	32
● 早良区賀茂校区 原南自治会福祉会「たのまん会」	34
● 早良区四箇田校区 楽まれ隊（たのまれたい）	36
● 西区西陵校区 下山門団地2区お助け隊	38
● 西区周船寺校区 女原お助け隊	40
✿ 生活支援ボランティア活動を始めようと思ったら…	42
～グループ立ち上げ時の主な検討事項～	
✿ 福岡市・区社会福祉協議会 連絡先	48

※事例集の活動内容は変更になる場合もあります。  
※各ページの校区別人口及び高齢化率は、平成25年9月末現在のものです。

## 小地域福祉活動とは…

市や区といった大きなエリアではなく、小学校区や中学校区、あるいは自治会・町内会といったより身近な生活に密着したエリア（日常生活圏域）で行われる、住民の主体的地域福祉活動のことです。

福岡市では、小学校区単位で『校区社会福祉協議会』が結成されており、民生委員児童委員協議会、自治協議会や自治会・町内会、各種団体等と連携し、地域の実情に合わせた様々な小地域福祉活動が実施されています。

日常の見守り活動を行う「ふれあいネットワーク活動」や、孤立防止・介護予防等を目的として住民同士の交流を行う拠点活動である「ふれあいサロン活動」を中心に、高齢者会食会・配食事業、顔の見える関係づくりや支え合い・助け合いの活動につながる様々な地域交流事業などが行われています。

近年、見守り活動を行う中で発見される福祉課題やニーズを解決するための取り組みとして、「生活支援ボランティア活動」が注目され、小地域での「生活支援ボランティアグループ」の結成が進んでいます。

## 「生活支援ボランティア活動」とは…

日常の“ちょっとした困りごと”のお手伝いを、“できるときに、できることを、できる人が”行う、身近な地域のボランティアによる支援活動です。行政サービス等では手が届きにくいところに対応できる、インフォーマルなサービスの一つであるとも言えます。

校区単位あるいは町内単位でグループ化されることが多く、校区社会福祉協議会や自治会・町内会、単独のボランティアグループなど、運営の主体もさまざまです。

活動に対しては、少額の利用料を負担する場合があります。

活動内容は、グループによって異なり、ゴミ出し、電球交換、外出支援などを行っています。

また、困りごとの手助けをすることだけでなく、活動を通じて安否確認を行ったり、住民同士が顔見知りになったりすることで、地域住民のつながりができ、日頃の見守り活動や防犯、災害時の支援につながるなど、「まちづくりとしての効果」が生まれています。



福岡市社会福祉協議会では、生活支援ボランティアグループの立ち上げに際し、地域福祉支援員（校区担当ワーカー）がご相談に応じ、アドバイスさせていただくほか、立ち上げ費用の助成制度も設けています。



東区三苫校区

# 三苫宮繕おたすけ隊

## 活動目標

三苫校区の高齢者等が安心して暮らせるよう、生活の手助けと地域住民の交流の輪を広げる。

## 概況

結成時期 平成25年7月

活動地域 三苫小学校区内

ボランティア数 17名（男性13名・女性4名）

活動対象 高齢者・障がい者      活動日 特に制限なし（年末年始も対応）

利用料 無料（材料費・交通費等の実費のみ利用者負担）

活動実績(月平均) 依頼件数 4件 / 活動件数 4件

規約・会則の有無 有

東区三苫校区

人口 9,278名  
高齢化率 14.5%

## 活動地区の特色

近年、集合住宅を中心とした宅地開発が進んでおり、人口は増加傾向にある。若い世帯が多く居住しており、高齢化率は比較的低く、出生率が高いことが特徴的である。

## 活動開始のきっかけ

コミュニティの希薄化に伴い、昔ながらの向こう三軒両隣で近所で助け合うことが必要だと考えたため、宮繕活動を思い立った。

## 立ち上げまでの流れ

自治協議会や自治会の定例会などで関係者に説明し、各町内には回覧板で活動の周知を行った。



## 活動内容

家の中の修繕

## 活動までの流れ

**受付対応場所** 公民館（電話受付）

**マッチング方法** 三苫2丁目の自治会長が依頼者宅を下見のうえ、マッチングを行う。

**活動時のルール** 必ず2人以上で訪問するようにしている。

挨拶を含めた依頼者とのコミュニケーションを大事にしている。

- ・原則、実費主義、迅速・信頼がモットーで活動されており、「利用者の笑顔だけで十分、謝礼は困ります」とのことで、大変感激しました。
- ・面識のない人を助けてくれるコミュニティのありがたさを感じさせられました。



利用者の声

- ・依頼者が笑顔になり、とても喜ばれること。
- ・地域に住む高齢者とのコミュニケーションの輪が広がること。



活動していてよかったと思うこと

## 課題と今後の目標

- ・営繕に必要な道具が十分に揃っていない。
- ・可能な限り、民生委員と一緒に依頼者宅を訪問するようにしたい。

校区の皆さん知っていますか  
「三苫営繕おたすけ隊」  
高齢者（身障者）の営繕を応援いたします。



日常生活の中で  
鍵が開かない開きやすい  
水道の水漏れが止まらない  
家具等を動かしたいが重たくて動かせない  
品物の取手が壊れていて取れたい 等  
ちょっとした困りごとはお任せください、  
お手伝いを致します。

料金は修理する部材の費用だけです。  
工事代や交通費等の費用はかかりません。  
校区の依頼が受けたいと思いますので安心です。  
気軽に 町内役員さん、評議員さん、  
民生委員さん等へご連絡下さい。  
又は 三苫公民館 電話 までお電話下さい。

問い合わせ先

福岡市東区社会福祉協議会（電話：092-643-8922）



## 2丁目ボランティアの会ブルーネット

### 活動目標

美和台2丁目に住居する人々が日常地域で安心して暮らすことができるように支援体制を作り、支え合いのあるまちづくりの手助けをしていく。

### 概況

**結成時期** 平成14年9月

**活動地域** 美和台2丁目 町内

**ボランティア数** 25名（男性5名・女性20名）

**活動対象** 活動地域内の全住民 **活動日** 特に制限なし（年末年始も対応）

**利用料** 有料

- ・1～2時間の内容…300円×人数
- ・30分～1時間の内容…200円×人数
- ・ふれあいサロン活動は、参加者が1回100円負担

**活動実績(月平均)** 依頼件数 1～2件 / 活動件数 1～2件

**規約・会則の有無** 有

東区美和台校区

人口 15,694名  
高齢化率 24.1%

### 活動地区の特色

人口約1,400人、高齢化率32%、小学校や公園・池がある町で、丘陵地の谷間に位置している。平成20年4月からボランティア宅を使ったふれあいサロン、同年9月からは子どもを見守る活動を行っている。ふれあいサロンは、他の町内会と合同で開催していたが、26年度からは、分かれてブルーネットサロンを実施することになっている。ふれあいネットワーク活動も実施されている。

### 活動開始のきっかけ

現在の代表が、民生委員になって7年経過したときに、今後、町内の高齢者が増えていく中で、近所でお手伝いできる仕組みがあった方がいいのではないか、と考えた。

### 立ち上げまでの流れ

校区のふれあいサロン等のボランティアが町内にいたことから、代表が、その人達に、ボランティアグループを作りたいと投げかけた。その後、有志で町内会長や区社協に相談し、立ち上げに至った。

## 活動内容

ゴミ出し ・ 買い物 ・ 外出支援 ・ 掃除 ・ 話し相手 ・ 草取り  
電球交換 ・ ふれあいサロン活動（送迎含む） ・ 子どもの見守り活動  
網戸はり ・ 通学路の掃除住宅用火災報知機設置

## 活動までの流れ

受付対応場所 代表者等の個人宅

マッチング方法 事務局が、できる人に声をかけて調整する。

活動時のルール 2人以上の体制で活動する。

安くて、気軽に利用させてもらっています。助かります。



利用者の声

・仲間づくりができること。  
・ボランティアしながら、自分が楽しめること。



活動していて  
よかったと思うこと

## 課題と今後の目標

- ・遠慮して頼まない人がいる。
- ・ボランティアが少ないので、若い人を入れて次につなげていきたい。

平成25年4月1日  
2丁目ボランティア  
ブルーネット  
No. 10号

「ブルーネットだより」  
毎月発行の会報です。活動の報告や、ボランティアの募集、地域の情報などをお知らせいたします。  
このとろ、可で行きかたの方に、見聞が狭い、血圧が……と不安の声も多くなりました。  
ブルーネットでは、少しでも皆様のお役にたてるよう、活動の場を、少しでもお拓きし、お集まりの機会を設けてまいります。  
お集まりにお誘いいたします。

ブルーネット  
おしゃべりサロンに来てみませんか…  
日 時：毎月第二月曜 午後1:00～3:00  
場 所：ブルーネット事務局  
参加費：100円（お振込）  
おしゃべり、料理、健康、旅行等の楽しい話題  
であつとるつ時の2時間です。  
どなたでもお気軽にごとせ。

ボランティア会員募集中

問い合わせ先

福岡市東区社会福祉協議会（電話：092-643-8922）





# 和白丘2丁目ボランティアの会 あしたばの会

## 活動目標

和白丘2丁目に居住する人々が地域で安心して暮らすことができるように支援体制を作り、思いやり支え合って過ごしていける町内作りの手助けをし、ボランティア会員同士の親睦を図る。

## 概況

**結成時期** 平成19年1月

**活動地域** 和白丘2丁目 町内

**ボランティア数** 17名（男性6名・女性11名）

**活動対象** 高齢者、障がい者、子育て世帯 **活動日** 特に制限なし（年末年始も対応）

**利用料** 有料

- ・1～2時間の内容…300円×人数
- ・30分～1時間の内容…200円×人数
- ・ふれあいサロン活動は、参加者が1回200円負担

**活動実績(月平均)** 依頼件数 5～6件 / 活動件数 1～2件

**規約・会則の有無** 有

東区美和台校区

人口 15,694名  
高齢化率 24.1%

## 活動地区の特色

人口約1,800人、高齢化率18%、病院や高校、スーパーがある町で、丘陵地と低地の両方がある地区。平成20年4月から、集会所を使ったふれあいサロンが発足しており、ふれあいネットワークも実施されている。

## 活動開始のきっかけ

町世話人制度\*がなくなり新町内会長になったのを機に、民生委員である代表が、町内に一人暮らしの高齢者がたくさんいることに気づき、何か集まる機会があれば、と考えた。

## 立ち上げまでの流れ

校区のふれあいサロン等のボランティアが町内にいたことから、代表が、その人達に、ボランティアグループを作りたいと投げかけた。その後、有志で町内会長や区社協に相談し、立ち上げに至った。

\*町世話人制度…昭和28年6月制定の「福岡市町世話人規則」により開始された福岡市独自の制度。同制度により委嘱された「町世話人」は、行政事務の補助的な業務等を含め、様々な業務を担っていた。その後、平成16年3月末をもって廃止された。

## 活動内容

ゴミ出し ・ 買い物 ・ 外出支援 ・ 話し相手 ・ 電球交換  
ふれあいサロン活動 ・ 夏祭りの支援 ・ 住宅用火災報知機設置  
惣菜のおすそわけ ・ 子育て支援（自宅開放）

## 活動までの流れ

受付対応場所 代表者等の個人宅

マッチング方法 代表者が、できる人に声をかけて調整する。

活動時のルール 原則として2人体制で活動する。

サロンに参加するのが楽しみです。



利用者の声

- ・相手から喜ばれること。
- ・活動がきっかけで関係ができ、サロンに出てきてくれるようになったこと。
- ・サロンなどで、普段は話さない人が話してくれるようになったこと。



活動していて  
よかったと思うこと

## 課題と今後の目標

- ・近所であるからこそ頼みにくいという人がいる。
- ・校区内に高校があるので、高校生なども含め若いボランティアを入れていきたい。

問い合わせ先

福岡市東区社会福祉協議会（電話：092-643-8922）



# 香住丘ボランティアの会

## 活動目標

家事一般の援助を必要とする校区住民に対し、サービスを提供するとともに、誰もが安心して暮らせるように、地域社会の支え合いの輪を広げていく。

## 概況

結成時期 平成14年4月

活動地域 香住丘小学校区内

ボランティア数 15名（男性1名・女性14名）

活動対象 活動地域内の全住民 活動日 特に制限なし（年末年始は対応不可）

利用料 有料  
・1回300円（+交通費実費）

活動実績(月平均) 依頼件数 6件 / 活動件数 5件

規約・会則の有無 有

東区香住丘校区

人口 17,446名  
高齢化率 18.5%

## 活動地区の特色

福岡市東区内で人口が第1位で、世帯数は第2位と人口規模が大きい校区。校区内に大学が3つあり、学生も多いが、戸建てやアパートには高齢者も多く、高齢化率は区平均だが、高齢者数は3,000人と多い。丘陵地もある。ふれあいネットワーク活動が27町中25町内で実施されており、ふれあいサロンは校区内2か所で実施されている。

## 活動開始のきっかけ

家で一人で留守番していた子が（親が兄の入学式に参加）、家を飛び出し泣いているところを保護されたことがきっかけで、校区で何かできないか考え始めた。

## 立ち上げまでの流れ

平成13年7月から、校区社会福祉協議会で準備会を開催。6回実施した後、立ち上げに至った。

## 活動内容

ゴミ出し ・ 外出支援 ・ 掃除 ・ 話し相手 ・ 草取り ・ 電球交換

## 活動までの流れ

受付対応場所 公民館（電話受付）

マッチング方法 公民館が代表者に連絡し、代表者が調整する。

活動時のルール 原則として2人体制で活動する。1回2時間、継続の場合は月2回まで。

いつも訪問を楽しみにしています。



利用者の声

・相手から喜ばれること。  
・ボランティア自身の生きがいになっていること。



活動して  
よかったと思うこと

## 課題と今後の目標

- ・地域に浸透していない。また、同じ地域の人に頼むのを敬遠される方がいる。
- ・ボランティアの高齢化が進んでいるので、若い人を入れていきたい。
- ・定例会のあり方や、校区のネットワーク活動との連携についてなど、組織のあり方の検討を進めていきたい。



問い合わせ先

福岡市東区社会福祉協議会（電話：092-643-8922）



## 七桜会（ななおかい）

### 活動目標

高齢者等の生活支援と町内住民の交流推進

### 概況

結成時期 平成25年4月

活動地域 城浜校区7区 町内

ボランティア数 16名（男性10名・女性6名）

活動対象 活動地域内の全住民 活動日 特に制限なし（年未年始も対応）

利用料 無料（材料費・交通費等の実費のみ利用者負担）

活動実績(月平均) 依頼件数 4件 / 活動件数 4件

規約・会則の有無 有

東区城浜校区

人口 3,723名  
高齢化率 40.9%

### 活動地区の特色

市営団地4棟（5階建）より構成される町内。ふれあいサロン「よかよかサロン」のボランティアも七桜会に協力しており、サロンでPRをしているため、サロン利用者からの依頼も多い。

毎月町内清掃後に定例会を開催し、定例会後に交流会をすることもある。交流会は、ボランティアから「町内をもっとこうしたい」といった提案が聞ける場でもあり、七桜会の活動が町内会の活性化にもつながっている。

### 活動開始のきっかけ

高齢者の見守り活動を進める中で、電球交換や家具の移動などちょっとした困りごとを抱えている高齢者が多いということがわかり、助け合える町内会を目指して結成された。

### 立ち上げまでの流れ

平成25年1月に、サロンのボランティア会議でちょっとしたことに困っている高齢者が多いことが話題にのぼり、立ち上げに向けて動き出した。平成25年2～3月に、結成までのスケジュールやボランティアの募集、説明会の実施等について町内会長・副会長と協議を続けた。

チラシの掲示とボランティアになってほしい住民への個別の声かけ、説明会・交流会を実施し、グループの立ち上げに至った。町内清掃時に住民へ周知するとともにチラシを各階段の掲示板に貼り出している。



## 活動内容

ゴミ出し ・ 買い物 ・ 外出支援 ・ 掃除 ・ 話し相手 ・ 洗濯 ・ 草取り  
電球交換 ・ 家の中の修繕 ・ 男性の協力が必要な側溝の清掃や町内パトロール活動 等  
※活動内容は厳密には決めておらず、対応できる内容であれば依頼を受ける。

## 活動までの流れ

**受付対応場所** 代表者の個人宅

(「依頼者→各棟の組長→代表者」という流れ。実際は直接代表者やボランティアに依頼があることもある。)

**マッチング方法** 依頼を受けたら、2名以上で訪問し状況確認を行う。必要人員を確保し、日程調整を行う。代表者以外が活動した場合は報告を受ける。

**活動時のルール** 必ず2名で訪問する。

- ・一人暮らしで困ったときに相談し助けられるので安心できます。
- ・依頼するとすぐに対応してもらえるのでうれしいです。



利用者の声

- ・“地域デビュー”のきっかけとなり、町内住民の顔や名前が分かるようになったこと。
- ・活動を始めてから一人暮らし高齢者の安否が気になり、自然と見守りをするようになったこと。



活動していてよかったと思うこと

## 課題と今後の目標

- ・活動者を増やしたい。若い住民もメンバーに入れたい。
- ・依頼を迷っている人がいるようなので、もっと周知していきたい。
- ・堅苦しいルールは決めず、町内住民のニーズに応える団体として活動していきたい。
- ・七桜会がきっかけとなり、町内で気軽に声を掛け合い助け合える町になってほしい。また、校区内に活動が広がってほしい。

**七桜会 (ななざくらかい)**  
★7区町内 生活支援グループ★

家の電球交換が  
できなくて…

家具を移動  
したいけど…

ちょっとした困りごとの  
お手伝いをします (無料)

対象者: 独居高齢者など困っている方  
希望される方は組長へご連絡ください

※お問い合わせ  
[ ]

メンバー募集中!  
七桜会では、町内清掃の機  
に、会員の親睦会も行っ  
ています。一緒に町内活動  
を楽しみましょう。



問い合わせ先

福岡市東区社会福祉協議会 (電話: 092-643-8922)



## Be-すけっと・あおば（通称：ビスケット）

### 活動目標

誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり

### 概況

結成時期 平成21年3月

活動地域 青葉小学校区内

ボランティア数 55名（男性27名・女性28名）

活動対象 高齢者・障がい者 活動日 特に制限はないが依頼者と相談の上活動

利用料 無料（材料費・交通費等の実費のみ利用者負担）

規約・会則の有無 無

東区青葉校区

人口 12,315名  
高齢化率 21.8%

### 活動地区の特色

高齢化率が高い地域であるが、特別支援学校や療育センターがあることもあって、社会福祉にとっても理解がある地域である。また、各種団体の活動も活発で協力体制もとりやすい地域である。

### 活動開始のきっかけ

校区福祉座談会を開催する中で、生活支援の必要性が浮かび上がってきた。

### 立ち上げまでの流れ

福祉座談会を数回開催した後、校区社会福祉協議会の役員会を数回実施し細部をつめていった。各自治会で対応できる場所はお願いし、ふれあいネットワーク活動も含めてBe-すけっと・あおばの活動として考え、特に、ふれあいネットワーク活動が行われていない町での活動を中心的に行うこととなった。

## 活動内容

ゴミ出し ・ 買い物 ・ 外出支援 ・ 話し相手 ・ 草取り ・ 庭木の剪定  
電球交換 ・ 家の中の修繕 等

※町によって活動内容が多少異なる。

## 活動までの流れ

受付対応場所 公民館（電話受付）、代表者等の個人宅

マッチング方法 公民館に集合して行う。

活動時のルール 2名以上で訪問する。守秘義務を守る。

- ・高齢者で力仕事や高いところの作業ができないので助かります。
- ・訪問日を楽しみにしています。



利用者の声

- ・依頼者が「助かりました」と言ってくださり、笑顔に触れられること。
- ・地域の人と顔見知りになってつながりができ、気軽に声かけできるようになったこと。



活動していて  
よかったと思うこと

## 課題と今後の目標

- ・校区全体に活動を拡大させ、若いボランティアを発掘していきたい。
- ・無理をせず、身近なところから取り組んでいきたい。



問い合わせ先

福岡市東区社会福祉協議会（電話：092-643-8922）



# はまおう助っ人センター

- 活動目標  
大浜地域住民が、それぞれができることでお互いに助け合い、支え合うことを通して、住みよい『よか大浜』づくりを推進する。

## 概況

結成時期	平成25年6月		
活動地域	博多校区大浜地区内		
ボランティア数	42名（男性20名・女性22名）		
活動対象	活動地域内の全住民	活動日	特に制限はない（年末年始も対応）
利用料	無料（材料費・交通費等の実費のみ利用者負担）		
活動実績(月平均)	依頼件数 5件	活動件数	5件
規約・会則の有無	有		

博多区博多校区大浜地区

人口 4,683名  
高齢化率 12.7%

## 活動地区の特色

商業施設と住宅街の面積が地区の半分ずつを占め、町内によって高齢化率の差が大きい。住宅街は集合住宅と戸建てが半々である。世帯数、人口ともに増加傾向にあり、これは集合住宅の新設に伴うもので、特に単身世帯の占める割合が高くなっている。反面、従来の戸建て居住者の高齢化が進んでいるため、福祉活動の重要な対象者となっている。

## 活動開始のきっかけ

ふれあいネットワーク活動の立直しを図る中で、生活支援の必要性が浮かび上がってきた。

## 立ち上げまでの流れ

校区社会福祉協議会の役員会やふれあいネットワーク定例会、また、夏休みボランティア講座や地域福祉アンケートを踏まえ、校区福祉座談会を実施しながら、グループの立ち上げに向けて住民同士で意見交換を行い、内容をつめていった。



## 活動内容

ゴミ出し ・ 買い物 ・ 外出支援 ・ 掃除 ・ 庭木の剪定 ・ 電球交換  
その他（こたつの分解・組立、煙感知機の設置 等）

※依頼内容は基本的にはすべて受付、メンバーで活動可能か検討している。

## 活動までの流れ

**受付対応場所** 公民館（電話受付）

**マッチング方法** 毎月第1火曜日に会の定例会を行い、調整する。緊急の依頼の場合は、依頼のあった地区の理事が調整を行う。

**活動時のルール** 2名以上で訪問するようにしている。お礼は絶対に受け取らないようにしている。

- ・ 依頼をきっかけに、その後も気にかけてもらえることが何よりうれしいです。
- ・ “助っ人”（ボランティア）のベスト姿を見かけると、安心し頼もしく思います。



利用者の声

- ・ 感謝の言葉が今後の活動の励みになっていること。
- ・ 地域の各種団体の垣根を越えたボランティア活動ができていくこと。
- ・ “助っ人”で楽しく活動する中で、助っ人同士の連帯感が芽生えたこと。



活動していて  
よかったと思うこと

## 課題と今後の目標

- ・ 他人に迷惑をかけたくないという遠慮がまだまだあるようなので、依頼を出しやすくするような工夫が必要である。
- ・ 各町単位での“助っ人センター”の立ち上げを進めていきたい。



問い合わせ先

福岡市博多区社会福祉協議会（電話：092-436-3651）





# ちよいボラ西高宮

## 活動目標

「このまちに住んでよかった」と思えるまちづくりを目指す

## 概況

**結成時期** 平成21年7月

**活動地域** 西高宮小学校区内

**ボランティア数** 46名（男性10名・女性36名）

**活動対象** 高齢者・障がい者 **活動日** 月～土（年末年始は対応不可）※電球交換は日祝日も実施

**利用料** 有料  
・1回100円（依頼は週2回まで）

**活動実績(月平均)** 依頼件数 10件 / 活動件数 10件

**規約・会則の有無** 有

南区西高宮校区

人口 17,342名  
高齢化率 16.1%

## 活動地区の特色

都心部に近く、交通の利便性が高い生活中心の地域でマンションが多い校区。校区人口は、約1万7千人と区内で一番多い。そのため、高齢化率は、市・区と比較すると低い割合だが、65歳以上の人口は区内で最も多い。

高齢者がなるべく歩いて参加できるように、2つの会場で毎月1回ふれあいサロン活動を実施している。また、ふれあいネットワーク活動の訪問時に、ちょっとした生活上の困りごとの相談を受けた場合には、ちよいボラ西高宮の活動へつなぐ等の連携を図っている。

## 活動開始のきっかけ

校区で福祉座談会を実施したことがきっかけとなっている。

地域内の高齢者や障がい者が、ゴミ出しや電球交換などのちょっとしたことができない時に、その部分をお手伝いすることによって、その方の地域生活が続くような支えになりたい、誰もが安心して暮らせるよう地域社会の支え合いの輪を広げていきたいという思いから活動が始まっている。

## 立ち上げまでの流れ

平成18年から3年間で「福祉座談会」を計6回開催。「お互いに助け合い、支え合うまちづくり」をテーマに、地域のいろいろな福祉課題を出し合い、その問題解決に向けて、自分たちができることは何なのかを話し合う中で、立ち上げが進んだ。

## 活動内容

ゴミ出し ・ 話し相手 ・ 電球交換 ・ その他（女性でもできる程度の軽作業）

## 活動までの流れ

**受付対応場所** 公民館（専用携帯電話で受付）

**マッチング方法** 公民館に置いている専用携帯電話で、依頼内容を聞き取る。公民館から代表に依頼内容等を伝え、代表者がボランティアと連絡をとり調整する。

**活動時のルール** 原則2名で訪問するようにしている。

“ちょいボラ” にとても助けられています。



利用者の声

・ほとんど外出ができない依頼者が、訪問を楽しみにしてくれていること。



活動していてよかったと思うこと

## 課題と今後の目標

もう少し活動内容を広げたいが、無理をしたら長続きしないので、当面今のままで頑張っていこうと思う。



問い合わせ先

福岡市南区社会福祉協議会（電話：092-554-1039）



# おたすけ隊「えぷろん」

## 活動目標

高齢者へ手を差し伸べる

## 概況

**結成時期** 平成21年6月

**活動地域** 柏原小学校区内

**ボランティア数** 20名（男性10名・女性10名）

**活動対象** 高齢者・障がい者・子育て世帯 **活動日** 特に制限はない（年末年始は対応不可）

**利用料** 有料

・1回200円（買い物支援の場合は、保険料を利用者が負担）

**活動実績(月平均)** 依頼件数 1件 / 活動件数 1件

**規約・会則の有無** 有

## 南区柏原校区

人口 9,508名  
高齢化率 22.2%

## 活動地区の特色

油山の裾野に広がる校区。区内で面積は1番大きいですが、人口密度は最も低く、また、1世帯あたりの人数は最も多く（2.53人）、単身世帯の割合は最も低い地域である。

ふれあいネットワーク活動は、6自治会全町で実施されており、平成23年度にはふれあいサロン「しゃべり場かしはら」が立ち上がり、公民館で開催されている。

## 活動開始のきっかけ

校区社会福祉協議会主催の福祉懇談会で、高齢者を対象とした生活支援の要望が出たことから、結成に向けて動き始めた。

## 立ち上げまでの流れ

会のPRを、校区社協の広報紙等で行ったり、シニアクラブに依頼して協力を得たりしながら、立ち上げを進めた。

## 活動内容

ゴミ出し ・ 話し相手 ・ 電球交換  
その他（自宅とスーパーマーケットの間の送迎をお試し活動中）

## 活動までの流れ

受付対応場所 公民館（電話受付）、代表者等の個人宅

マッチング方法 依頼内容や作業時間に応じてボランティアを選んでいる。

活動時のルール 必ず2名で訪問するようにしている。

- ・すぐに対応してもらえるので助かっています。
- ・気軽に頼めるのがいいです。
- ・カーペットの移動で大変だったときなど、とても助かりました。



利用者の声

- ・利用者からありがとうの言葉やあいさつをいただけること。
- ・地域の高齢者と顔見知りになり、交流の輪が広がったこと。



活動していてよかったと思うこと

## 課題と今後の目標

- ・広報の仕方を工夫して、自分たちの活動をもっと知ってもらうようにしたい。
- ・今後は、高齢者の買い物支援の活動もやっていきたいと考えている。



問い合わせ先

福岡市南区社会福祉協議会（電話：092-554-1039）



## たすけ愛隊

## 活動目標

校区の高齢者や障がい者等の困りごとを解決する。必要に応じて地域での見守りや防犯、防災、その他の支援へつないでいくなど、活動を通して住民同士のふれあいや地域全体で支え合える体制づくりを促進し、地域社会に貢献する。

## 概況

結成時期 平成25年10月

活動地域 東花畑小学校区内

ボランティア数 43名（男性30名・女性13名）

活動対象 高齢者・障がい者・その他会が必要と判断した人

活動日 特に制限はない（年末年始は状況による）

利用料 有料

・基本30分300円（+材料費は実費負担）

※庭木選定や草取り等は、別途見積もりを行い、依頼者了解のうえで実施。

活動実績(月平均) 依頼件数 5件 / 活動件数 5件

規約・会則の有無 有

南区東花畑校区

人口 9,211名

高齢化率 29.6%

## 活動地区の特色

南区で最も高齢化率が高く、戸建て中心の校区。「地域福祉“5愛”推進会」という、高齢者や障がい者の支援について各関係団体間で協議するネットワークがあり、校区全体で高齢者等の見守りや災害時の支援体制づくりに取り組んでいる。

## 活動開始のきっかけ

平成24年度に要援護者に対する調査を実施したところ、校区の高齢者や障がい者が生活のちょっとした困り事を抱えていることが明らかになり、「何か自分達にできることで支援をしたい」という思いを持った人材が集まって、会を立ち上げた。

（平成22年頃より、校区において立ち上げの提案はあったが保留になっていた。）

## 立ち上げまでの流れ

平成25年に立ち上げ準備委員会を発足し、約半年間の協議の上、立ち上げに至る。（その間、各団体への説明、協力要請等も併せて実施。）